

平成 24 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 23 年 8 月 11 日

上場会社名 アプライド株式会社 上場取引所 大
 コード番号 3020 URL <http://www.applied-g.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 岡 義治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 坂井 雅実 (TEL)092(481)7801
 四半期報告書提出予定日 平成 23 年 8 月 12 日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 24 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 23 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 3 月期第 1 四半期	5,495	6.2	80		35		3	
23 年 3 月期第 1 四半期	5,859	16.1	13	77.1	37	62.2	29	48.6

(注) 包括利益 24 年 3 月期第 1 四半期 2 百万円 (%) 23 年 3 月期第 1 四半期 25 百万円 (%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24 年 3 月期第 1 四半期	2.74	
23 年 3 月期第 1 四半期	21.54	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24 年 3 月期第 1 四半期	11,373	3,503	30.2
23 年 3 月期	11,673	3,574	30.0

(参考) 自己資本 24 年 3 月期第 1 四半期 3,436 百万円 23 年 3 月期 3,507 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23 年 3 月期		30.00		50.00	80.00
24 年 3 月期					
24 年 3 月期(予想)		30.00		30.00	60.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 24 年 3 月期の連結業績予想 (平成 23 年 4 月 1 日 ~ 平成 24 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	10,091	15.0	30	11.8	41	40.6	58	7.9	42.92
通 期	21,273	14.0	100	66.0	130	66.0	90	56.9	66.61

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 有
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	1,351,600株	23年3月期	1,351,600株
期末自己株式数	24年3月期1Q	398株	23年3月期	398株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	1,351,202株	23年3月期1Q	1,351,216株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2 . サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響で、個人消費の購買意欲の減退や企業活動の停滞により、雇用環境や設備投資の持ち直しも弱い動きとなり、不安定な為替動向や電力安定供給問題もあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、商品力・技術力を活かして、顧客層の幅を広げ、グループ各社の強みを伸ばし、相乗効果を構築することにより、事業の拡大を推進いたしました。

店舗展開におきましては、パソコン専門店「アプライド」26店舗、テレビゲーム専門店「シータショップ」15店舗、化粧品・雑貨品専門店「ハウス」4店舗を運営し、それぞれの専門店としての差別化を推進いたしました。

法人顧客向けにおきましては、デジタルにかかわるプライベート製品の企画・開発・製造を強化し、卸販売の拡大を図りました。また、東京、大阪の都市圏を中心に人員の増強を行い、ビジネス分野のソリューションを総合的に提供する体制の構築および開発力と技術力を活かしたノベルティ商品の販売を強化いたしました。

しかしながら、このたびの震災の影響等もあり、当第1四半期連結累計期間による売上高は54億95百万円、利益面におきましては、経常損失は35百万円、四半期純損失は3百万円となりました。

セグメント別の売上高は次の通りです。

パソコン・ゲーム事業は、専門店としての品揃え、技術サービスの提供に注力し、顧客の増大を図り、売上高は51億96百万円となりました。

化粧品・雑貨事業は、美容家電を中心とした新規プライベート製品の開発を拡大し、通販・卸売業の販売に注力し、売上高は2億24百万円となりました。

出版・広告事業は、情報誌及び企画本等の出版に加え、グループ全体の持つ強みを活かし、総合プロデュースによる顧客満足の追求を図る一方、デジタルサイネージレンタル事業等の強化により、売上高は73百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3億円減少し、113億73百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少4億23百万円とたな卸資産の増加1億75百万円によるものです。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ2億29百万円減少し、78億69百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少3億65百万円と長期借入金の増加1億1百万円によるものです。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ70百万円減少し、35億3百万円となりました。これは主に、配当金の支払等で利益剰余金が71百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は、30.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、概ね予想通りに推移しており、現時点では平成23年5月13日に公表いたしました第2四半期累計期間および通期の業績予想から修正を行っておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の見積額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(たな卸資産の評価方法の変更)

当社グループにおける商品及び製品の評価方法については、従来、当社及び株式会社コムロードを除いた連結子会社は先入先出法、株式会社コムロードは売価還元法を採用していましたが、当連結会計年度から主として先入先出法に変更しております。

これは、購買業務の合理化のために、株式会社コムロードがパソコン事業の店舗業務をPOSを含めて当社と同一のシステムへ移行したことに伴い、同事業では、当社と同一の評価方法を採用することが可能となったことによるものであります。

当該会計方針の変更は、上記のシステム移行に伴うものであり、株式会社コムロードでは先入先出法を算定するために必要なデータが保存されていないことから、遡及適用の原則的な取扱いが実務上不可能であります。このため、前連結会計年度末の商品及び製品の帳簿価額を当連結会計年度の期首残高として、期首から将来にわたって先入先出法を適用しております。

これによる、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,205	1,177
受取手形及び売掛金	1,481	1,057
たな卸資産	2,490	2,666
その他	386	407
貸倒引当金	10	9
流動資産合計	5,552	5,298
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,938	1,932
土地	2,481	2,481
その他(純額)	202	182
有形固定資産合計	4,622	4,596
無形固定資産		
	23	21
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,173	1,152
その他	301	304
貸倒引当金	0	0
投資その他の資産合計	1,474	1,456
固定資産合計	6,120	6,074
資産合計	11,673	11,373

アプライド(株) 3020 平成24年3月期第1四半期決算短信

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,646	1,280
短期借入金	1,100	1,100
1年内返済予定の長期借入金	562	603
未払法人税等	21	6
賞与引当金	169	88
ポイント引当金	56	60
その他	898	1,023
流動負債合計	4,455	4,162
固定負債		
長期借入金	2,776	2,878
長期末払金	403	403
退職給付引当金	234	229
負ののれん	89	74
その他	140	121
固定負債合計	3,643	3,706
負債合計	8,099	7,869
純資産の部		
株主資本		
資本金	381	381
資本剰余金	403	403
利益剰余金	2,733	2,662
自己株式	0	0
株主資本合計	3,518	3,447
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10	10
その他の包括利益累計額合計	10	10
少数株主持分	66	67
純資産合計	3,574	3,503
負債純資産合計	11,673	11,373

アプライド(株) 3020 平成24年3月期第1四半期決算短信

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	5,859	5,495
売上原価	4,247	3,919
売上総利益	1,611	1,575
販売費及び一般管理費	1,598	1,656
営業利益又は営業損失()	13	80
営業外収益		
受取利息	3	3
協賛金収入	7	25
負ののれん償却額	14	14
その他	29	19
営業外収益合計	55	62
営業外費用		
支払利息	19	16
為替差損	7	-
その他	4	0
営業外費用合計	31	17
経常利益又は経常損失()	37	35
特別利益		
償却債権取立益	13	-
退職給付制度改定益	-	9
特別利益合計	13	9
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22	-
特別損失合計	22	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	29	26
法人税、住民税及び事業税	0	3
法人税等調整額	-	27
法人税等合計	0	24
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	28	2
少数株主利益又は少数株主損失()	0	1
四半期純利益又は四半期純損失()	29	3

アプライド(株) 3020 平成24年3月期第1四半期決算短信

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	28	2
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	2	0
その他の包括利益合計	2	0
四半期包括利益	25	2
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26	3
少数株主に係る四半期包括利益	0	1

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。